0. 2023年の調査について

・地域の調査は原則として、1.全日制高校（公立）、2.特別支援学校（公立）、3.外国人生徒等を対象とする高校（公立）、4.中等教育学校（公立）、5.義務教育学校（公立）、6.中等部（公立）、7.外国人学校（公立）、8.夜間中学（公立）、9.外国人生徒等を対象とする高校（私立）、10.中等部（私立）、11.外国人学校（私立）、12.夜間中学（私立）の12種類の学校を調査しました。

・2023年4月1日現在の状況を調査しました。

・2023年度入試で新たに特別措置を行うのは、静岡県、三重県、石川県、佐賀県、宮崎県、神戸市の6地域でした。

・2023年度入試で新たに特別枠を設けたのは、石川県、佐賀県、宮崎県、神戸市の4地域でした。

・2023年度入試で特別枠を廃止したのは、長崎県の1

1．2024入学者選抜における「措置」や「枠」の地域別の設置状況

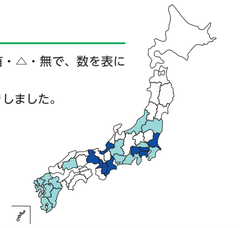
まず、Aの欄に、2022年の文部科学省学校基本調査による都道府県ごとの国公立中学校・高校における「外国人生徒の在籍数」及び「中学／高校の割合」を掲載しました。私立高校の在籍数も掲載しました。私立高校は留学生の数が多い地域もあります。A～Cは、全日制高校の外国人生徒、中国・サハリン帰国生徒、海外帰国生徒、それぞれの「措置」や「枠」が設けられているか、またその内容について表にまとめました。表中の　○…有、×…無、△…その他　を示します。定時制高校については、全日制との比較において措置と枠の設置状況をまとめました。

ブロック	番号	自治体名	A 2022外国人中学・高校生の在籍数（文部科学省学校基本調査）				Ⅰ．2024入学選抜全日制高校について																				Ⅱ．2024入学選抜定時制高校について
							A.外国人生徒											B.中国・サハリン帰国生徒		C.海外帰国生徒							
										補足事項																	
			中学国公立	高校国公立	国公立の高校／中学の割合	私立高校	措置	条件年数	国籍要件	内容	枠	条件年数	国籍要件	試験内容	校数・定員	定員の確保	前年度合格者数／受験者数	措置	枠	措置	枠	ABCの措置と枠の関係	全日制との比較・特徴など枠のあるところは（学校数、定員、条件、内容、合格者数等）
①北海道・東北	1	北海道	180	31	17%	45	△	なし	なし	個々の状況に応じて協議	×							△	×	△	×	措置:ABCとも条件内容同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	2	青森県	25	2	8%	10	△	なし	なし	海外経験考慮し選抜	×							△	×	△	×	措置:ABはOを援用	措置:全日制と同じ　枠:なし
	3	岩手県	15	1	7%	7	○	3年未満	なし	個別に対応	×							○	×	○	×	措置:ABCとも条件内容同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	4	宮城県	90	22	24%	127	○	なし	なし	教科数減、時間延長	×							○	×	○	×	措置:海外帰国者は3年未満、内容はABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	5	秋田県	12	6	50%	0	○	3年未満	外国籍生徒	事前面接・作文実施の上、時間延長等の配慮	×							×	×	○	×	措置:Bはなし、Aとc条件が異なり、内容は同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	6	山形県	42	2	5%	7	△	なし	なし	個別判断	×							△	×	△	×	措置:ABCとも条件内容同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	7	福島県	75	27	36%	12	×				○定員外	3年以内	なし	英語又は日本語の作文と面接、基礎学力検査を実施することもある	7校 若干名	×	ABC合算で8/9	×	○定員外	×	○定員外	枠:ABは条件同じ、Cは別。内容はABCとも同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
②関東	8	茨城県	933	533	57%	224	○	3年以内	外国籍生徒	教科減（英国数）+面接 （2校でルビ振り試行）	○定員内	3年以内	外国籍生徒	教科減（英国数）+面接 （モデル校2校では、ルビ振りを導入）	全校2名以上（モデル校2校は40名）	○	70/72	△	△定員外	○	○定員内	AとCは別の措置と枠 Bは国籍でAかCを選択	措置:全日制と同じ。枠:すべての県立定時制高校13校に枠（定員内、各校2名以上、条件・内容は全日制と同じ。D:3名/3名）
	9	栃木県	530	110	21%	45	○	3年以内	なし	ルビ振り、国数英、作文・面接	×							△	×	○	×	措置:ABC同じ ルビ振りはA外国人のみ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	10	群馬県	1,007	517	51%	148	○	6年以内	外国籍生徒	科目減（数学・英語）+作文、面接	×							○	×	○	×	措置:ABC条件が別、試験内容はAとBCが異なる	措置:全日制と同じ　枠:なし
	11	埼玉県	2,531	402	16%	108	×				○定員内	通算3年以内	外国籍生徒	学力検査（数・英）及び面接	12校 90名以内	×	22/42	×	○定員内	×	○定員内	枠:AとCは別枠 Bは国籍でAかCを選択	措置・枠ともなし
	12	千葉県	1,839	193	10%	362	○	3年以内	日本語指導が必要な者	ルビ振り	○定員内	3年以内	外国籍生徒	面接及び作文（面接は日本語（必要に応じて英語）、作文は日本語又は英語を選択）	12校 106名以内	×	49/65	○	○定員内	○	○定員内	措置:ABC同じ　枠:ABC別	措置:全日制と同じ。枠DEのみ:すべての県立夜間定時制16校で特別枠（定員内、D:おおむね82名以内、E:若干名、面接・作文、D:16名/17名）
	13	東京都	3,964	1,465	37%	1,192	○	①6年以内 ②3年以内	なし	①②ともルビ振り ②は辞書持込み・時間延長	○定員内	3年以内	外国籍生徒	作文及び面接（言語は、日本語又は英語のどちらかを選択）	12校 （4月入学）8校 160名	○	144/201	○	○定員内	○	○定員内	措置・枠ともABCは別	措置:全日制と同じ　枠:なし
	14	神奈川県	2,570	1,567	61%	119	○	6年以内	なし	ルビ振り、時間延長、わかりやすい日本語での面接	○定員外	通算6年以内就学前除く	外国籍か日本国籍を取って6年以内	英・国・数（ルビ振り問題）、面接	14校 143名	○	122/133	○	△定員外	○	○定員外	措置:ABC同じ。枠:AC は別、Bは国籍で選択	措置:全日制と同じ。枠:AC は別、Bは国籍で選択
③北陸・中信越	15	新潟県	106	18	17%	128	○	海外2年以上、入国が2年以内	なし	数国、面接、作文	○定員外	海外2年以上、入国が2年以内	なし	数国、面接、作文	全校 若干名	×	2/2	○	○定員外	○	○定員外	措置・枠ともABC同じ	措置:全日制と同じ。枠:条件は全日制と同じ。すべての県立高校定時制9校に特別枠（定員内、各校若干名、数英・作文面接、D:1名/1名）
	16	富山県	230	42	18%	62	○	6年以内	外国籍生徒	ルビ振り	×							△	×	○	○定員内	措置:ACは別、Bは国籍で選択、枠はCのみ	措置:全日制と同じ（但し、海外帰国を除く）　枠:なし
	17	石川県	86	34	40%	63	○	3年未満	なし	ルビ振り	○定員外	3年未満	なし	面接と作文	7校 若干名	×	2024年度入試より	△	△定員外	○	○定員外	措置・枠ともABCの条件は別、内容は同じ	措置:全日制と同じ。枠:条件は全日制と同じ。すべての県立高校定時制6校に特別枠（定員外、各校若干名、面接・作文、2024年度入試より）
	18	福井県	146	96	66%	11	○	2年以内	なし	国数英・面接	○定員内	なし	なし	英語、数学、面接	2校 23人程度	○	12/12	○	○定員内	○	○定員内	措置・枠ともABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	19	山梨県	229	114	50%	92	×				○定員外	7年以内	外国籍生徒	5教科から3教科（2科目の高校もある）を選択+面接	全校 各校学級数の人数	○	6/8	×	○定員外	×	○定員外	枠:Aは外国籍生徒のみ、内容はABCとも同じ	措置:なし。枠:すべての県立定時制高校7校に枠（定員外、1学年の学級数まで、自己選択した3教科あるいは2教科受検・面接、D:2名/3名 F:1名/1名）
	20	長野県	489	253	52%	173	○	3年以内	なし	時間延長、ルビ振り 国・社を作文・面接で代替	×							○	×	○	×	措置:条件がABCで異なる。内容は同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
④東海	21	岐阜県	1,014	365	100%	×					○定員外	3年以内	外国籍生徒	国・数・英・面接及び小論文 外国人生徒向けの学力検査実施校もあり	全校 各校3名程度	×	9/10	×	△定員外	×	○定員外	枠:AC は別、Bは国籍で選択	措置・枠ともなし
	22	静岡県	1,765	699	40%	441	△	6年以内	なし	ルビ振り	○定員内	3年以内	外国籍生徒	面接、日本語基礎力検査（基礎的な学力を測る問題を含む）	9校 若干名	×	8/11	×	×	×	○定員内	枠:AとCは別 BはAに含まれる	措置:Dのみあり。全日制と同じ。　枠:なし
	23	愛知県	4,693	1,132	24%	442	×				○定員内	6年以内	なし	国・数・外（英語）の基礎的な学力検査（ルビ振り）及び個人面接	12校 各校5%まで	無回答	54/73	×	△定員外	×	○定員内	枠:AとCは別 BはAに含まれる	措置:DEの外国人生徒対象（6年以内、基礎学力検査＜国数英、ルビ＞、面接）
	24	三重県	933	743	80%	49	○	6年以内	外国籍生徒	後期選抜で作文・面接 3教科又は基礎学力検査	○定員内	6年以内	外国籍生徒	前期選抜は、面接が「自己表現」、作文か小論文、実技検査か学力検査 後期選抜は作文・面接・学力検査	20校・各校前期後期3名以内、一部高校は別定員	○	合格者のみ公表 全日制・定時制合計で22名	△	△定員外	○	○定員内	措置:ACは別、Bは国籍で判断。 枠:「措置」と名称・条件・内容同じ	措置:全日制と同じ　枠:昼間定時制2校（北星・三重ゆめ学園）と全夜間定時制（定員内、6年以内、入数や試験内容は調査票に、全日制と合わせて22名）
⑤近畿	25	滋賀県	501	87	17%	19	○	6年以内	なし	時間延長、ルビ振り、辞書2冊まで持ち込み可	×							○	×	○	×	措置:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	26	京都府	282	127	45%	115	○	3年以内	なし	時間延長、ルビ振り	×							○	○定員内	○	○定員内	措置:ABC同じ 枠:BCは別	措置:全日制と同じ。枠:Eの中国帰国者のみあり。2校（舞羽・東舞鶴浮島分校）定員内、6年以内、各校5名以内、国数英面接、0名/0名）
	27	大阪府	1,907	873	46%	380	○	小1以降	なし	時間延長、ルビ振り、辞書持ち込み可、他	○定員内	小4以降編入	なし	数学、英語、作文※ ※日本語以外の使用を認める	7校 102名	○	全日制と定時制の合計98/118	○	○定員内	○	○定員内	措置:ABC同じ 枠:AB同じ、Cは別	措置:全日制と同じ。枠:DE1校（大阪わかば高校・多部制定時制、定員内、小4以降に編入、数学・英語・作文※日本語以外も可、募集20名）
	28	兵庫県	784	411	52%	189	○	なし	なし	時間延長、問題文の拡大、別室受検	○定員外	3年以内	外国籍生徒	国語・数学・英語（ルビふり）、国語は基礎的な日本語能力を問う問題、面接	6校 18名	○	14/18	×	○	×	○	措置:ABC同じ 枠:Aのみ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	29	奈良県	101	36	36%	32	×				○定員外	小4以降編入	なし	英語・数学・作文・面接 （特例選抜1校はさらに英語力面接）	3校 15名	○	記載なし	×	○定員外	×	○定員外	枠:ABC同じ	措置・枠ともなし
	30	和歌山県	28	13	46%	2	○	なし	なし	時間延長、ルビ振り、辞書持ち込み可、他	×							○	×	○	×	措置:ABは同じ、Cは別	措置:全日制と同じ　枠:なし
⑥中国・四国	31	鳥取県	26	6	23%	22	○	3年以内	なし	時間延長、ルビ、辞書持ち込み、3教科（国数英）	×							○	×	○	×	措置:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	32	島根県	81	9	11%	25	○	6年以内	なし	時間延長、ルビ振り、科目減	×							○	×	○	×	措置:ACは別、Bは国籍で選択	措置:全日制と同じ　枠:なし
	33	岡山県	105	25	24%	102	△	個別判断	なし	ルビ振り	×							△	×	△	○定員内	措置:ABC同じ 枠:CのみA	措置:全日制と同じ　枠:なし
	34	広島県	499	263	53%	128	○	6年以内	外国籍生徒	ルビ振り、国数英、問題文の拡大、作文、面接	○定員外	6年以内	外国籍生徒	ルビ振り、国数英、問題文の拡大、作文、面接	全校 各校2名以内	×	記載なし	○	○定員外	○	○定員外	措置:ACは別、Bは国籍で判断。 枠:「措置」と条件・内容同じ	措置:外国籍生徒のみ（全日制と同じ）　枠:なし
	35	山口県	50	4	8%	7	○	6年以内	外国人生徒	時間延長、ルビ振り	×							△	×	○	×	措置:ACは別、Bは AIに準じる	措置:全日制と同じ　枠:なし
	36	徳島県	27	12	44%	0	○	なし	なし	時間延長、ルビ振り、問題文の拡大、他	×							○	×	○	×	措置:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	37	香川県	100	19	19%	28	○	3年以内	外国籍生徒	ルビ振り等を個別判断	×							○	×	○	×	措置:ACは別、Bは国籍で判断	措置:全日制と同じ　枠:なし
	38	愛媛県	53	22	42%	5	○	5年以内	なし	内容は、その都度関係機関と協議し決定	×							○	×	○	×	措置:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	39	高知県	11	1	9%	243	△	記載なし	なし	記載なし	×							△	×	△	×	措置:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
⑦九州・沖縄	40	福岡県	438	64	15%	178	○	小4以降	なし	時間延長、ルビ振り	○定員内	小4以降編入	なし	国語、数学、外国語（英語）の特別の学力検査 作文及び面接	19校 各校の定員内	×	記載なし	○	○定員内	○	○定員内	措置・枠:ABC同じ	措置:全日制と同じ。枠:4校（定員内、小4以降、国数英の特別の学力検査、作文、面接、合格者等記載なし）
	41	佐賀県	23	5	22%	8	○	小4以降	なし	時間延長、ルビ振り、3教科受検	○定員外	3年未満	なし	作文（日本語）、外国語（英語）、数学	1校 若干名	×	2024年度入試より	○	○定員外	○	○定員外	措置・枠:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	42	長崎県	20	6	30%	47	×				○定員外	3年未満	なし	日本語又は外国語（英語又は中国語）による作文及び面接を実施	全校 若干名	×	記載なし	×	○定員外	×	○定員外	枠:ABCの条件は別、内容は同じ	措置:なし。枠:全10校（定員外、若干名、3年未満、作文＜日本語又は英語か中国語＞、面接、合格者等記載なし）
	43	熊本県	68	12	18%	10	○	なし	外国籍生徒	時間延長等	○定員内	小4以降編入	外国籍生徒	5教科の中から志願者があらかじめ選択した3教科の学力検査と、作文及び面接	全校 若干名	×	記載なし	○	○定員外	○	○定員内	措置・枠:ABCにおいて、条件は国籍年数で別、内容は同じ	措置:全日制と同じ。枠:すべての県立高校（定員内、若干名、小4以降、科目減、作文、面接、合格者等記載なし）
	44	大分県	27	5	19%	97	○	なし	なし	協議による （ルビ振り、時間延長等）	○定員外	6年未満	なし	英語による面接及び小論文	1校 若干名	×	合格者のみ公表 4名	○	○定員外	○	○定員外	措置・枠:ABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	45	宮崎県	21	2	10%	168	○	なし	なし	ルビ振り、日本語か英語による適性検査	○定員外	6年以内	なし	推薦入学者選抜と同内容	全36校 若干名	×	2024年度入試より	○	○定員外	○	○定員外	措置・枠:ABC同じ	措置:全日制と同じ。枠:全ての県立高校（定員外、若干名、条件等は全日制と同じ。2024年度入試より）
	46	鹿児島県	22	10	45%	4	○	中学以降	なし	時間延長、ルビ振り	○定員内	海外に3年以上入国が3年以内	なし	面接と作文	全68校 若干名	×	記載なし	○	○定員内	○	○定員内	措置・枠:ABC同じ	措置:全日制と同じ。 枠:全2校（開陽・奄美、定員内、若干名、3年以内、作文、面接、合格者等記載なし）
	47	沖縄県	100	16	16%	23	△	要項に記載なし	なし	時間延長、ルビ振り、面接時の配慮	×							△	×	○	×	措置:ABはOを準用	措置:全日制と同じ　枠:なし
措置や特別枠のある政令指定都市・中核都市	1	札幌市					×				×							×	×	×	×	措置、枠ともなし	措置:なし。枠:札幌大通高校（午前・午後・夜間の3部制定時制）1校（DEFで定員内5名程度、DEは5年未満、面接・作文、DEFで7名/10名）
	2	仙台市					○	なし	なし	教科数減、時間延長	×							○	×	○	×	措置:条件Cの海外帰国者は3年未満、内容はABC同じ	措置:全日制と同じ　枠:なし
	3	さいたま市					×				×							×	○定員内	×	○定員内	枠:BCは同じ	定時制高校なし
	4	川崎市					○	6年以内	なし	ルビ振り、時間延長、わかりやすい日本語での面接	×							○	×	○	×	措置:ABC同じ	措置:全日制と同じ。枠DE:市立川崎高校昼間（午後）定時制1校で特別枠（定員外、8名、国数英と面接、DE:5名/5名）
	5	横浜市					○	6年以内	なし	ルビ振り、時間延長、わかりやすい日本語での面接	○定員外	通算6年以内就学前除く	外国籍か日本国籍を取って6年以内	英・国・数（ルビ振り問題）、面接	2校 10名	○	7/7	△	△定員外	○	○定員外	措置:ABC同じ。枠:DE:横浜総合高校3部制定時制1校の昼部（午後部）で特別枠（定員外、10名、国数英と面接、DE:3名/3名）	措置:全日制と同じ。枠DE:横浜総合高校3部制定時制1校の昼部（午後部）で特別枠（定員外、10名、国数英と面接、DE:3名/3名）
	6	名古屋市					×				×							×	×	×	○定員内	枠：Cのみ	措置：DEの外国人生徒対象（6年以内、基礎学力検査＜国数英、ルビ＞、面接、DE:26名/26名）
	7	京都市					○	3年以内	なし	時間延長、ルビ振り	×							○	×	○	×	措置：ABC同じ	措置：全日制と同じ　枠：なし
	8	神戸市					○	なし	なし	時間延長、問題文の拡大、別室受検	○定員外	3年以内	外国籍生徒	国語・数学・英語（ルビふり）、国語は基礎的な日本語能力を問う問題、面接	1校 3名	○	2024年度入試より	○	×	○	×	措置：ABC同じ	措置：全日制と同じ　枠：なし
	9	岡山市					△	2年以内	なし	個別判断	×							△	×	△	×	措置：ABC同じ	定時制高校なし
	10	広島市					○	6年以内	外国籍生徒	ルビ振り、国数英、問題文の拡大、作文、面接	○定員外	6年以内	外国籍生徒	ルビ振り、国数英、問題文の拡大、作文、面接	全校 各校２名以内	×	記載なし	○	○定員外	○	○定員外	措置：ACは別、Bは国籍で判断。 枠：「措置」と条件・内容同じ	措置：外国籍生徒のみ（全日制と同じ）　枠：なし
	11	福岡市					○	小４以降	なし	時間延長	○定員内	小4以降編入	なし	国語・数学・外国語（英語）、作文、面接	1校 定員内	×	記載なし	△	△定員外	○	○定員内	措置・枠：ABC同じ	定時制高校なし
	12	熊本市					○	なし	外国籍生徒	時間延長等	○定員内	小4以降編入	外国籍生徒	５教科の中から志願者があらかじめ選択した３教科の学力検査と、作文及び面接	全校 若干名	×	記載なし	○	○定員内	○	○定員内	措置・枠：ABC同じ	定時制高校なし

2．地域別の「措置」と「枠」の比較について

全日制高校と定時制高校に分けて、枠と措置がそれぞれ、有・△・無で、数を表にまとめました。

地図は、外国人生徒対象の枠が有と回答した都道府県を色塗りしました。



「水色」枠がある（但し定数確保無）19地域
福島県、埼玉県、千葉県、新潟県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、広島県、広島市、福岡県、福岡市、佐賀県、長崎県、熊本県、熊本市、大分県、宮崎県、鹿児島県

「濃い青」枠があるかつ定数確保有11地域
茨城県、東京都、神奈川県、横浜市、福井県、山梨県、三重県、大阪府、兵庫県、神戸市、奈良県

		全日制高校						定時制高校					
		A.外国人生徒		B.中国・サハリン帰国生徒		C.海外帰国生徒		D.外国人生徒		E.中国・サハリン帰国生徒		F.海外帰国生徒	
		措置	枠	措置	枠	措置	枠	措置	枠	措置	枠	措置	枠
都道府県 47	有	33	25	26	18	34	27	34	13	26	10	33	10
	△	7	0	12	6	5	0	7	0	12	4	5	0
	無	7	22	9	23	8	22	6	34	9	33	9	37
政令指定都市等 12地区 定時制は８地区	有	8	5	6	3	8	6	7	3	4	1	5	1
	△	1	0	3	2	1	0	0	0	2	2	0	0
	無	3	7	3	7	3	6	1	5	2	5	3	7

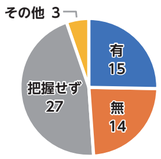
3．ダイレクト受験の状況

ダイレクト受験とは、海外の中学校（相当）を卒業してから来日し、日本の中学を経ないで高校を受験する場合を指します。

質問項目：2023年度の入試について、直接来日後の外国籍の受験者（外国において、学校教育における９年の課程を修了した者）の有無

ダイレクト受験が有「O」と答えた15地域
青森県、茨城県、東京都、神奈川県、新潟県、福井県、長野県、静岡県、愛知県、滋賀県、大阪府、岡山県、香川県、宮崎県、札幌市

その他 3



4．ダイレクト高校編入の状況

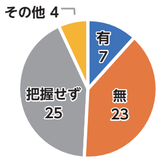
ダイレクト編入とは、高校（相当）の学年途中で来日し、直接日本の高校に編入する場合です。

来日後、日本語学校や夜間中学などを経由する場合もあります。

質問項目：2022年度中に、直接来日後による編入学者の有無

高校の編入が有「O」と答えた８地域
北海道、茨城県、神奈川県、福井県、山梨県、長野県、三重県、大阪府

その他 4



支援の内容
A.教育課程に位置づけられた日本語授業（特別の教育課程、学校設定科目、
　個別対応授業など単位として認定されるもの）の実施
B.教科学習において個別対応や習熟度別の授業を実施
C.母語（継承語）保持のための授業の実施
D.担当教員の加配
E.日本語の授業などの講師や支援者の雇用
F.母語（継承語）の支援のための講師や支援者の雇用
G.その他外部支援者（コーディネーターなど）の雇用
H.日本語指導が必要な生徒を対象としたキャリア教育（出口支援）

5．高校入学後の支援の状況

自治体で、高校入学後の支援が制度として、有るか無いか「有無」とその支援の内容をまとめました。内容は下の項目を参照。

ブロック	番号	自治体名	Ⅲ．高校入学後の状況（支援）												支援項目の○の数	課程別の実施数	特別の教育課程実施内容	特別の教育課程次年度の検討
			有無	A	B	C	D	E	F	G	H	その他	補足事項					
①北海道・東北	1	北海道	○	○								○	12校で実施【その他の施策】日本語指導有識者による日本語指導担当教員を対象とした市町村・学校への訪問指導、web会議システムを活用した相談支援、日本語指導担当教員の資質向上に向けた教員研修、指導資料の作成等	2	○	3校で実施	
	2	青森県	○	○	○						○			3	×		無
	3	岩手県	×											0	×		無
	4	宮城県	○	○			○						A：2校、D：1校	2	×		無
	5	秋田県	×											0	×		無
	6	山形県	×											0	回答なし		無
	7	福島県	○	○	○		○						7校で実施	3	×		無
②関東	8	茨城県	○	○	○					○	○		2校	4	○	1校、茨城県立結城第一高等学校	
	9	栃木県	○	○	○			○					（令和5年12月現在）配置・訪問指導校　計4校	3	×		有
	10	群馬県	○	○	○	○	○	○					A～D　1校、E　7校 【その他の施策】【外国人児童生徒等教育・心理サポート事業】によりフレックススクール1校において、日本語学習及び基本的な学習のサポートをNPO法人に委託している。 【補足事項】多言語通訳機の貸与　11校15台	5	○	1校　県立太田フレックススクール等学校	
	11	埼玉県	○	○	○							○	【日本語支援員】を全日制28校、定時制16校に配置（2023年度）【その他の施策】【日本語支援員】を配置し、言語に起因する学校生活の問題の解決を図り、安心して学習できる環境を整備している。	3	×		無（現在各学校にて検討中の段階のため、未定）
	12	千葉県	○	○	○		○	○	○	○			A は7校（松戸国際、成田国際、千葉商業（定）、生浜（定）、船橋（定）、市川工業（定）、佐倉商（定）。B は記載していないが全ての高校で実施できる。D は11校16名、E は6業務として36校（外国人児童生徒等教育相談員59名、相談員支援コーディネーター3名）で実施。（※昨年までの数字には、特別支援学校の相談員が含まれていた）	6	○	1校　成田国際高等学校	
	13	東京都	○	○	○		○			○	○		A・B は在京枠校と日本語指導が必要な生徒が多数在籍する定時制高校、D. 担当教員の加配は在京枠の8校、G.【多文化共生スクールサポートセンター事業】として東京都教育支援機構（TEPRO）に委託。E は日本語指導が必要な生徒が在籍する高校に配置、H は数校で実施。 【補足事項】A～H については都の回答ではなく、調査担当者が把握している情報を基に記入。	6	○	11校（令和5年12月時点）で東京都調査担当が把握している校名 【全日制】 杉並総合、練馬工科【定時制】 一橋、六郷工科、世田谷第、荻窪、桐ヶ丘、墨田南、町田、砂川、青梅総合	
	14	神奈川	○	○	○		○	○		○	○	○	在県外国人等特別募集実施校（16校）においては、上記の取組みのほぼすべてを実施。ただし、2校（横浜旭陵、高浜）ではAの日本語授業が行われていない。日本語指導が必要な生徒の在籍している高校（約10校）においては、取り組み内容は各高校によって異なる。【その他の施策】調査票参照	7	×		無
③北陸・中信越	15	新潟県	○					○					日本語指導員の配置6校10名（予定では、7校11名）	1	回答なし		回答なし
	16	富山県	○									○	県立の定時制高校4校（新川みどり野高校、雄峰高校、志贺野高校、とみち野高校）【その他の施策】日本語の対応が難しい外国人生徒や保護者との面談等において利用する双方向通訳機を、1台ずつ配備している。	1	×		無
	17	石川県	○					○				○	概ね5校程度で実施。【その他の施策】例えば、学校によっては外国語を話せる方に非常勤としてさで頂き、授業や補習などのサポートをしてもらっている。	2	回答なし		特別の教育課程の実施については、未定である。
	18	福井県	○	○	○					○			特別募集枠校2校および、定時制1校で実施。 ただし、A は特別募集枠校1校と定時制1校で実施。	3	○	1校　武生高校 定時制課程	
	19	山梨県	○	○	○			○			○			4	○	1校（甲府高校） ※中央高校は、学校設定科目で指導・単位認定をしている	
	20	長野県	○					○						1	回答なし		回答なし
④東海	21	岐阜県	○	○	○		○	○		○	○	○	【その他の施策】ポケトークの貸出	7	×		有（詳細は調査票参照）
	22	静岡県	○								○		外国語が堪能な地域人材を活用し、放課後等に日本語指導やキャリアプラン支援等を実施。全日制約校及び定時制16校で実施（外国人生徒選抜を実施している一部の学校を含む）。	1	×		無
	23	愛知県	○	○	○	○	○	○			○	○	A：7校　B：全日制20校、定時制24校　C：1校　D：11校 E：12校　F：全日制32校、定時制25校 H：就労支援アドバイザーが全ての定時制通信制課程を巡回指導 【その他の施策】多言語対応の小型通訳機を設置（詳細は調査票参照）	8	○	実施校数:2校 御津あおば、知立	
	24	三重県	○	○	○		○	○	○	○	○	○	日本語指導が必要な外国人生徒が多数在籍する学校を中心とした数校で実施 【その他の施策】【日本語指導担当者研修】及び【日本語学習動画の作成】を委託事業として実施	8	×		無
	25	滋賀県	○									○	必要に応じて申請【その他の施策】ハートフル支援事業（保護者会等での通訳を派遣する。）	1	×		無
	26	京都府	○		○									1	回答なし		無
⑤近畿	27	大阪府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別枠選抜実施校を含む日本語指導が必要な生徒が在籍する44校において、それぞれの状況に応じて実施している。 【その他の施策】特別枠選抜実施校に在籍していない生徒でも、希望があれば放課後にオンラインで日本語能力試験対策の日本語指導を実施。	9	○	2校（大阪わかば、桃谷（定時制））	
	28	兵庫県	○	○	○		○	○			○	○	外国人生徒にかかわる特別枠選抜実施校（6校） 【その他の施策】外部支援者（コーディネーターなど）との連携 保護者に対する通訳等の支援	6	○	非公開	
	29	奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10校【その他の施策】県教委による母語通訳者派遣事業（保護者懇談・家庭訪問・合格者説明会など）	9	回答なし		回答なし
	30	和歌山県	○				○						県立高校5校【補足事項】特に複数人の対象者が在籍している学校に対し、1名の加配をしている。個別